

山形県立北村山高等学校ボランティアサークル「S」クラブ (SI 東根)

2017年12月20日、山形県立北村山高等学校において「S」クラブの認証式式典を恙なく終了いたしました。北村山高等学校のボランティアサークル「KVC」は23人の会員で福祉施設でのボランティアやクリーン作戦等を行っています。会長の佐藤玖美さんは「支援を受けて、自分たちで何ができるかを考えながら行動を広げたい。」と挨拶され、皆さんの共感を得ました。今後は、私たちSI東根の活動にも参加していただき、ともに真のボランティアを目指したいと思います。

北村山高ボランティアサークル
「KVC」の活動支援

ソロプチ東根

尾花沢 ミスト東根(新)国際ソロプチルKVCをSクラブとして支援することになり、20日、同校で認証式を行った。KVCには現在、23人が所属しており、福祉施設でのボランティアや、クリーン作戦などを行っている。式には関係者約40人が出席し、新野会長が「力を結集すれば不可能も可能になる。目標と夢を持つ」とあいさつし、出席した生徒15人にSクラブの会員ピンを、役員4人にリボンをそれぞれ手渡した。

国際ソロプチミスト北リジョンガバナーの高田テル子さん(寒河江市)から3万円、新野会長から2万円の祝い金を受け取ったKVC会長の3年佐藤玖美さん(18)は「支援を受けて、自分たちで何ができるのかを考えながら活動を広げたい」と謝辞を述べた。

Sクラブの役員としてリボンを受け取るKVCの生徒 =尾花沢市・北村山高



2017. 12. 25 山形新聞



宮城学院中学校・高等学校 YWCA “S”クラブ (SI 仙台)

国際ガールズデーにあわせ、「夢を拓く茶話会」を2017年10月16日に実施しました。スポンサーをしている2つの“S”クラブのうちのひとつ、宮城学院中学校・高等学校YWCAに伺いました。参加者は、高校生13名、仙台クラブ会員12名、校長先生他教師3名の計28名です。まずは助成金を贈呈し、活動報告を受けました。次に、8月に札幌で開催された「夢を拓く・リジョン・ユース・フォーラム」に参加いただいた、宮城学院生の様子をDVDに収め作成しましたので、それを全員で鑑賞し内容を共有。その後、一人ひとりの将来の夢を発表してもらい、仙台クラブの会員が、アドバイスや自分の人生経験を伝えました。会員には宮城学院のOGも多いこともあり、若い後輩たちへの熱き想いが、生徒たちに届いたはず。 “S”クラブとの相互理解も深まりました。

